

令和4年6月2日(木)、沖縄県公安委員会定例会において、沖縄県警察から次の事項について報告があり、これを受けて審議等を行いました。

今週のトピック

警察から「地域警察官による人命救助功労について」の報告がありました。

1 質疑等

- (1) 令和4年第3回沖縄県議会(6月定例会)日程(予定)について
警務部から前記事項について報告がありました。
- (2) 「令和4年春の勲章伝達式」の開催について
警務部から「新型コロナウイルス感染予防対策を講じた上で、春の勲章伝達式を実施した。」旨の報告がありました。
公安委員から「長年苦勞された先輩方が勲章を受けることは本当に喜ばしいことである。コロナ禍ではあるが、引き続き受賞者を皆で祝うような工夫を凝らしていただきたい。」旨の意見がありました。
- (3) 許可等事務担当者研修会(春期)の実施について
生活安全部から「許可等事務の重要性や必要な知識、技能を習得させることを目的に、担当者に対する研修会を実施した。」旨の報告がありました。
公安委員から「許認可は市民生活の重要な部分を占めており、厳正公平に対応するため教養を行うことは大事である。職員の実務能力向上のためにも、引き続き研修会等を実施してもらいたい。」旨の意見がありました。
- (4) 地域警察官による人命救助功労について
地域部から前記事項について報告がありました。
公安委員から「日頃の訓練の成果であり、迅速、的確な救命措置により人命を救助したことを高く評価する。」旨の意見がありました。
- (5) 新任犯罪統計業務担当者実務検討会の実施結果について
刑事部から「各所属において新たに犯罪統計業務担当者となった職員に対する実務検討会を実施した。」旨の報告がありました。
公安委員から「統計業務には、正確さ、迅速さが求められる。今後は、様々な機関と連携し、更なる実務能力の向上に努めてもらいたい。」旨の意見がありました。
- (6) 県内居住の男女らによる大麻取締法違反事件の検挙について
刑事部から前記事項について報告がありました。
公安委員から「薬物事犯、特に大麻に関しては、若年層への広がりも懸念されるので、引き続き取締りを強化してもらいたい。」旨の意見がありました。

- (7) 信号機滅灯事案を想定した関連機器操作の教養及び訓練の実施について
交通部から「信号機滅灯発生時における対策として、可搬型発動発電機用電源箱を搭載した信号機操作の教養及び訓練を実施した。」旨の報告がありました。
公安委員から「台風シーズンに備え、訓練を実施したことは時機を得ており評価する。非常時に迅速に対応できるよう、今後も訓練等を続けてもらいたい。」旨の意見がありました。

- (8) 要人警護の実施結果について
警備部から前記事項について報告がありました。
公安委員から「今年は要人の来県が数多くあると予想される。大変だと思うが、気を抜かず、万全の態勢で警護に臨んでもらいたい。」旨の意見がありました。

2 本部長総括

本部長から「5月30日に全国本部長会議が開催され、長官から、現況における治安上の課題と対処方策などに関する訓示があった。今後の県警察の運営に活かしてまいりたい。」旨の総括がありました。

3 決裁・報告等(7件)

警備部

- ・ 警備情勢について

警備第二課

- ・ 警察職員等の援助要求について

地域課

- ・ 執行停止申立ての受理について

警務課

- ・ 九州管区内公安委員会連絡会議における協議事項に関する説明

総務課

- ・ 令和4年度沖縄県留置施設視察委員会委員の任命について
- ・ 公安委員会定例会会議録の作成について(2件)
- ・ 公安委員会定例会会議録のホームページ掲載について(2件)

4 決定・裁定(1件)

運転免許管理課

- ・ 自動車運転免許の行政処分について